

■ じょうずだね

【ねらいとする能力】 ・ 自己のコントロール
・ 対人関係 ・ 責任ある意思決定

目的

承認や賞賛の伝え方のポイントを知り、それらを使って家族間で励ましたりほめたりできるようにする。

○準備物
なし

○ワークショップ概略

(1)「ほめ方のポイント」と、ほめる時の声のかけ方(「仲間に声をかける時のポイント」)を知る。

*ほめ方のポイント…「ほめる人の名前 + ほめる理由 + ほめ言葉」

*仲間に声をかける時のポイント…「①はっきり言う、②近づく、③相手を見る、④相手の気持ちにあわせる」

(2)「ほめ方のポイント」を使って、自分の子どもへのほめ言葉を考える。

○ワークショップの流れ

場面	教師の指示(★)と保護者の反応・行動(△)	留意点
説明	(場合によっては、事前に雰囲気作りをする。) ★ 今日は、ほめ方について学習しました。	
活動	<p>★ ところで、みなさんご家庭で子どものことをほめることがありますか？</p> <p>△ あまりしていない/なるべくほめるようにしている。</p> <p>★ 例えば、どのようにほめていますか？</p> <p>△ ○○ちゃん洗濯物たたんだ、すばらしい!/テスト100点なんてカッコいい!</p> <p>★ そうですね。子どもたちも学校で友だちをほめることができるようにほめ方を学習しました。ポイントは、次のように説明しました。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>*ほめ方のポイント 「ほめる人の名前 + ほめる理由 + ほめ言葉」</p> </div> <p>★ また、ほめる時のしぐさや表情は、「仲間に声をかける時のポイント」にまとめました。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>*仲間に声をかける時のポイント…『“ハチ”の“あき”』 ①はっきり言う、②近(ちか)づく、③相手(あいて)を見る、④相手の気持ち(きもち)にあわせる</p> </div> <p>★ では、自分の子どもをほめるなら、どんなことをほめますか？ ほめる理由をはっきりさせて、ほめる内容を2つ考えてください。その後、グループで意見を交換します。</p> <p>△ [意見を発表する。]××くん宿題ちゃんとやってるね、すごい/△△は今週は忘れ物がなくてえらいね/□□はいつも食事の後片付けを手伝ってくれて助かるよ。</p>	話しやすい環境になるようにグループを作る。
まとめ	★ ほめられるのは誰でもうれしいものですが、ほめることは意外と難しいものです。私たちは、つつい悪いところばかり気づいてしまいます。これからは、いいところに気づけるように注意して、お子さんをたくさんほめてみてください。	

ワークショップをするにあたって

「家庭で1日1回ほめる」など簡単な目標を立てて、実生活での実行に意欲を持ってもらうよう工夫をするとよい。